高司小
学校通信

高司の風

７月号

令和８（2026）年
７月１日

校長　迫　あかね



水泳指導が始まりました

プール開きの準備として５，６年生が事前にプール清掃をしてくれました。広いプールを熱心に掃除してくれたおかげでプールがみちがえるようにきれいになりました。おかげで全学年、気持ちよく水泳の授業を行うことができています。５，６年生の皆さん、ありがとうございます。

６月 10 日から水泳の授業が始まりました。保護者の皆様には、水泳の準備や子ども達の体調管理などお世話になります。安心・安全に水泳指導に努めますのでご協力をよろしくお願いいたします。さて、今年度も１，２年生の水泳の授業では、コミュニティ・スクールの方々にもプールサイドで見守りボランティアをお願いしています。教職員一同、大変心強く、助かっています。暑い中お世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

各学年、水慣れから泳力保障へとつながっていく流れです。また、高学年は着衣泳という服を着ながら泳ぎにくさを体験し、もしも海や川で事故にあった時にも命を守る学習を行います。ご家庭でも水泳の授業での話を聞いてあげてください。



市長が訪問されました

６月 23 日に森臨太郎宝塚市長が高司小学校へ訪問されました。特別支援学級や通級（カラフル）やサポートルーム（ステップアップルルーム）を見学されました。特別支援学級では、児童の学習の様子を見学され、漢字の字形が上達している学習ノートを見られて感心されていました。カードゲームを一緒にされて楽しまれた時間もありました。また、カラフルでは、児童がパソコンを使って学ぶ様子を見学されました。個別に合った学び方をしている様子を見て頂きました。ステップアップルームでは、学習が終わると一緒にトランプをして、ババ抜きを楽しまれました。給食を食べながら宝塚市の教育についてのお考えを聞き、高司小学校の子ども達が成長している様子をお話させていただきました。森市長のインスタグラムにも高司小学校の訪問の様子がのっていますのでぜひご覧ください。



本校では、校内の支援体制を整え、教職員がチームで取り組んでいる結果、児童のよい変化が様々な場面で見られています。その結果を今年度の日本特殊教育学会で校長がポスター発表をする予定です。尚、学校名や年度、個人名等は明記せず、個人情報には充分に配慮いたします。ご承知おきください。